

シンポジウム

「生成AIの子どもの権利への脅威」

～子どもへのオンライン性搾取をなくす～

2024年4月9日（火）14:00～17:00

国連大学 レセプションホール および オンライン

（各線渋谷駅徒歩10分、地下鉄表参道駅出口B2徒歩5分）

昨今、生成AIによる子どもの性虐待画像の問題が広がりつつあり、法整備や社会の意識の向上が求められています。チャイルド・ファンド・ジャパンは、昨年8月に世論調査を実施し、多くの人々がAI生成コンテンツの規制を支持していることを明らかにしました。

本シンポジウムでは、オンラインにおける子どもの性的画像、生成AIの脅威に取り組むインターネット・ウォッチ・ファンデーションを招き、これらの問題へどう取り組むかを議論するとともに、社会の意識向上を目指します。

第1部 基調講演

スージー・ハーグリーブズ氏

インターネット・ウォッチ・ファンデーションCEO OBE（将校）



生成AIによる子どもの権利への脅威（仮題）

第2部 パネルディスカッション

立石聡明氏

インターネットコンテンツセーフティ協会

マイク・タンクス氏

インターネット・ウォッチ・ファンデーション

長瀬貴志氏

山崎法律事務所

第3部 懇親会（16:00～会場のみ）

※日英逐次通訳があります

インターネット・ウォッチ・ファンデーション（IWF）とは？

インターネットが子どもと大人にとってより安全な場所となるように活動する非営利団体。企業（産業界等）と市民からの資金提供を受け、世界各地の警察、政府、NGOと緊密に連携して活動を展開している。

参加費
申し込み

無料 定員 80名（オンラインは定員なし）

右のフォームからお申し込みください。

※お申し込みのない方はご参加いただけません。

締め切り

2024年4月5日（金） 問い合わせ inquiry@childfund.or.jp



<https://forms.gle/EMwtPHXw6Ui7mqb49>

共催

ChildFund
Japan

特定非営利活動法人
チャイルド・ファンド・ジャパン



一般社団法人
インターネットコンテンツセーフティ協会

協賛

DDS
DIGITAL DATA SOLUTION

デジタルデータソリューション株式会社

後援

駐日英国大使館